

スペイン語名詞句内の形容詞の位置

—— 多重・振り分け修飾を中心に

木越 勉

(東京外国語大学大学院博士後期課程)

1. はじめに

スペイン語において名詞を修飾する大部分の形容詞は名詞に後置も前置も可能とされていて、同一形容詞が後置されようと前置されようとどちらの位置でも意味の変わらないとされる形容詞がある一方、後置か前置かによって意味が異なるとされる形容詞もある。また、わずかではあるが名詞の後か前かどちらかにしか現れない形容詞もある。

名詞と形容詞 1 対 1 の関係だけを観察していると、文脈を踏まえても、この場合なぜ形容詞が後置なのか前置なのか、あるいは位置を変えたときにどういう違いが生じるのかを判断するのがなかなか難しい。

本稿では、1 個の名詞ないし名詞句を複数の形容詞が修飾しているケースを取り上げる。例文には 2 行目に品詞情報を提示する。Det : 限定詞 (定冠詞, 不定冠詞, 所有詞等), N : 名詞, A : 形容詞, Adv : 副詞, Prep : 前置詞, Conj : 接続詞, Rel : 関係詞, V : 動詞である。3 行目に日本語のグロス, 4 行目に全体の和訳を提示する。

1 個の名詞を修飾するものについては、(1) のような後置多重修飾, (2) のような前置多重修飾, (3) 振り分け修飾, (4), (5) のような等位修飾の型に分けることができる。

- (1) el mercado inmobiliario japonés
Det N A A
マーケット 不動産の 日本の
日本の不動産マーケット
- (2) un nuevo gran mercado
Det A A N
新たな 大きい 市場
新たな大規模市場
- (3) una grave deficiencia cerebral
Det A N A
重い 障害 脳の
重い脳障害
- (4) criterios científicos y técnicos

N A Conj A
 基準 科学の そして 技術の
 科学的・技術的基準

(5) la estrecha y malsana relación

Det A Conj A N
 密接な そして 病的な 関係
 密接で病的な関係

また、(1) の mercado inmobiliario (不動産マーケット)、(3) の deficiencia cerebral (脳障害) は、名詞+形容詞 (N+A) から成る名詞句で複合名詞的な語彙を形成しているが、(6) では a. の N+A が b. では名詞+前置詞 de (～の) +名詞 (N+de+N) の形で同義の名詞句を構成している。

(6) a. barcos pesqueros

N A
 船 漁業の
 漁船

b. barcos de pesca

N Prep N
 船 ～の 漁業
 漁船

そこで、(7) a. のように N+A 名詞句を核とする形容詞修飾とともに、(7) b. のような N+de+N 名詞句を核とする形容詞修飾も合わせて観察することとする。

(7) a. varios barcos pesqueros norcoreanos

A N A A
 数個の 船 漁業の 北朝鮮の
 北朝鮮の漁船数隻

b. barcos de pesca japoneses

N Prep N A
 船 ～の 漁業 日本の
 日本の漁船

本稿は、このような名詞ないし名詞句を複数の形容詞が修飾する実態をコーパスを用いて分析し、後置と前置形容詞が共起するとき、形容詞の名詞修飾機能による棲み分けがあることを論証することを目的とする。

また、本稿では名詞を修飾する形容詞を取り扱い、名詞句内の形容詞の位置を考察する

が、主要部が名詞表現で、名詞を中核とする内心的組立の句 (Bloomfield 1935:202) を名詞句とよぶこととする。

2. スペイン語形容詞の位置に関する先行研究

スペイン語を含むロマンス諸語では一般に、形容詞は名詞に後置するのが普通であるとされる (Criado de Val 1958, Posner 1996 他)。

一般的に形容詞は後置も前置も可であるとされる (Salvá 1830, Gili y Gaya 1943, RAE 1973, Alarcos Llorach 1994, Demonte 1999 他)。

形容詞の位置はどのような意味をもつかについて先行研究を見ると、後置される形容詞は、「明確化形容詞 (especificativo)」ともよばれる (Pérez-Rioja 1954:171, 304, Seco 1954:29, Marcos Marín 1972:128, 1980:198, Alcina Franch & Blecua 1975:511 他) が、次のように説明されている。

- ① 詳述 particularización (Bello 1847:179, Pérez-Rioja 1954:304, Alcina Franch & Blecua 1975:511)
- ② 明確化 especificación (Bello 1847:179, Pérez-Rioja 1954:304, Criado de Val 1958:73, Alarcos Llorach 1994:82)
- ③ 客観 carácter objetivo (Hanssen 1913:180), valor objetivo (Lenz 1925:177), matiz objetivo (Pérez-Rioja 1954:304), observación objetiva (Criado de Val 1958:73)
- ④ 論理 sentido lógico (Pérez-Rioja 1954:302)
- ⑤ 現実 sentido real (Pérez-Rioja 1954:304), observación realista (Criado de Val 1958:73)
- ⑥ 修正 rectificación (Lenz 1925:177)
- ⑦ 一時的状態 una cualidad eventual o una circunstancia accidental del sustantivo (Pérez-Rioja 1954:304)
- ⑧ 区別 distinción (Pérez-Rioja 1954:171, Seco 1954:29, Criado de Val 1958:73, Alcina Franch & Blecua 1975:511)
- ⑨ 制限 restricción (Lenz 1925:177, Alarcos Llorach 1994:82), carácter restrictivo (Gili y Gaya 1943:218), limitación de la extensión significativa del sustantivo (Marcos Marín 1972:128, 1980:198), función determinativa, definitoria, restrictiva de la significación del sustantivo; delimitación o restricción de la extensión del sustantivo (RAE 1973:410)
- ⑩ 分類 la relación lógica del género a la especie (RAE 1973:410)

一方、前置される形容詞については、Bello は predicado とよんでいる (1847:179) が、「特徴の形容詞 (epíteto)」 (Gili y Gaya 1943:216, Pérez-Rioja 1954:171, 304, Seco 1954:28, 29, Marcos Marín 1972:128, 1980:198, RAE 1973:410, Alarcos Llorach 1994:81 他), 「説明形容詞 (explicativo)」 (Pérez-Rioja 1954:304, Seco 1954:28, Marcos Marín 1972:128, 1980:198, Alcina Franch & Blecua 1975:511 他) ともよばれ、次のように説明されている。

- ① 固有の性質 significar una calidad propia o esencial del objeto (Salvá 1830:326, Pérez-Rioja 1954:304), subrayar redundantemente una cualidad implícita (Alcina Franch & Blecua

1975:511)

- ② 説明 desenvolvimiento, explicación (Bello 1847:179, Pérez-Rioja 1954:304), sentido explicativo (Pérez-Rioja 1954:171), función explicativa, pero no definidora (RAE 1973:410), revelar una intención explicativa, descriptiva (Alarcos Llorach 1994:82)
- ③ 冗長 un sentido/matiz redundante, casi innecesario (Pérez-Rioja 1954:171, 304)
- ④ 主観 carácter subjetivo (Hanssen 1913:180), valor subjetivo (Lenz 1925:177), matiz subjetivo (Gili y Gaya 1943:218, Pérez-Rioja 1954:304), un juicio mucho más personal y subjetivo (Criado de Val 1958:73)
- ⑤ 特徴の明確化, 強調 suponer mayor atención hacia la cualidad que hacia el sustantivo (Gili y Gaya 1943:218), patentizar o subrayar una cualidad muy saliente (Pérez-Rioja 1954:171), dejar patente una cualidad contenida en el sustantivo (Seco 1954:28), fijar el interés y la atención en la cualidad a que se refiere (Criado de Val 1958:73), insistir en las notas del sustantivo (Marcos Marín 1972:128, 1980:198), destacar una de las notas del sustantivo (Rojo 1975:201)
- ⑥ 情動 apreciación afectiva (Pérez-Rioja 1954:304)
- ⑦ 美的 apreciación estética (Pérez-Rioja 1954:304)
- ⑧ 比喩 significación figurada (Salvá 1830:326, Pérez-Rioja 1954:304)

また、限定形容詞も含む形容詞について「対比 (contrast)」対「非対比 (noncontrast)」の対立で捉えようとした主張がある (Klein-Andreu 1983) が、後置と前置は必ずしも対称的でないため、形容詞の位置のもつ意味を一元的に捉えるのには限界があると思われる。

3. 形容詞の名詞修飾 3 機能および仮説

Bloomfield が英語形容詞を制限的 (limiting) 形容詞と記述的 (descriptive) 形容詞とを区別する (1935:202-203) ように、スペイン語文法では伝統的に、形容詞を限定形容詞 (determinativos) (所有形容詞, 指示形容詞, 数詞, 不定形容詞) と品質形容詞 (calificativos) の 2 種類に分類している。

限定形容詞が他の形容詞と別扱いされる理由は、名詞との関わり方が大きく異なることにある。名詞指示対象の外延を修飾するものではなく、名詞の属性とは無関係である。所有形容詞, 指示形容詞などは話者が指示対象を指し示していると言いうことができるであろう。

限定形容詞については、名詞前置が無標の位置である。

統語的振る舞いとしては、名詞の指示対象がもつ特徴でないために、述語として用いることができない。

次の (8), (9), (10) の形容詞を比べてみよう。

- (8) a. el actual presidente / el antiguo presidente

Det	A	N	Det	A	N
	現在の	首相		元の	首相

- | | | | |
|------|---------------------------------------|-----|-------|
| | 現首相 | | 元首相 |
| | b. este presidente / aquel presidente | | |
| | Det | N | Det N |
| | この | 首相 | あの 首相 |
| | この首相 | | あの首相 |
| (9) | a. estrella polar | | |
| | N | A | |
| | 星 | 北極の | |
| | 北極星 | | |
| | b. empresa privada | | |
| | N | A | |
| | 企業 | 民間の | |
| | 民間企業 | | |
| (10) | a. estrella brillante | | |
| | N | A | |
| | 星 | 輝く | |
| | 輝く星 | | |
| | b. maravillosa empresa | | |
| | A | N | |
| | すばらしい | 企業 | |
| | すばらしい企業 | | |

(8) a.の *actual* (現在の), *antiguo* (元の) という形容詞は, b.の *este* (この), *aquel* (あの) と同様に, *presidente* (首相) に含まれている特徴を示すものではなく, 相対的時間に基づく状況の中で話者が指示するものである。これを指示機能とよぶこととする。

(9) a.では, 名詞 *estrella* (星) を形容詞 *polar* (北極の) によって更に客観的に具体化, 分類をしている。これを分類機能とよぶこととする。

(10) a., b.では (9) と同じ *estrella* (星), *empresa* (企業) という名詞が用いられているが, 形容詞 *brillante* (輝く), *maravillosa* (すばらしい) は, (9) のように分類をしているのではなく, 話者による主観的判断・評価が加わっている可能性がある。これを評価機能とよぶこととする。*brillante* の場合は, 話者の主観が入っているかの見極めは難しく, 客観的であるとも考えられるが, 少なくとも具体化, 分類をしているのではない点で (9) の形容詞とは異なる。*maravillosa* は明らかに主観的であり, 話者による主観的判断・評価が加わっていると考えられる。

本稿の仮説は, 多重修飾と振り分け修飾において, 分類機能を持つ形容詞は後置され, 指示機能もしくは評価機能を持つ形容詞は前置されることにより棲み分けが行われるというものである。尚, この議論において, *de+N* 前置詞句も分類機能を持つ形容詞に準ずるものとして取り扱うこととする。

4. 形容詞の6分類

本稿では、限定形容詞を除くすべての形容詞を対象とし、名詞（句）修飾における位置について考察するが、対象とするすべての形容詞を一旦何らかの категория に分類する方法を取る。その目的のために、時・位置・順序・数量の形容詞、内包形容詞、名詞派生形容詞、地名形容詞、相対形容詞、絶対形容詞の6 category の分類を暫定的に提案する。

実際には同一形容詞が異なる意味を持つことがある。6つのcategoryは統語的なものと意味的なものが混在しているが、複数のcategoryにまたがるときは統語的な基準を優先させ、1つの形容詞はいずれか1つのcategoryのみに便宜上分類することとする。

3.で挙げた形容詞の3機能との関係については、これもまた一応の目安であるが、時・位置・順序・数量の形容詞、内包形容詞は指示機能、名詞派生形容詞、地名形容詞、絶対形容詞は分類機能、相対形容詞は評価機能を持つことが多いと想定される。

4-1. 時・位置・順序・数量の形容詞

時・位置・順序・数量の形容詞は、actual（現在の）、norteño（北の）、primero（第1の）、múltiple（多重の）など時、位置、順序、数量を示す形容詞である。

4-2. 内包形容詞

mero（単なる）、pleno（～の真只中の）、verdadero（正真正銘の）、presunto（推定上の）などの形容詞は、名詞の指示対象の特徴づけではなく、内包を修飾する。述語にはならないのが特徴である。

(11) a. la mera coincidencia

Det A N

単なる 偶然

単なる偶然

b. *La coincidencia es mera.

Det N V A

偶然は ～である 単なる

(12) a. pleno verano

A N

～の真只中の 夏

真夏

b. *El verano es pleno.

Det N V A

夏は ～である 真只中の

(13) a. un verdadero amigo

Det A N

真の 友人

真の友人

b. *El amigo es verdadero.

Det N V A

友人 である 真の

ただし、述語として用いても意味が通るときは、相対形容詞として用いられている。

(14) a. amenaza verdadera

N A

脅迫 本当の

b. La amenaza es verdadera.

Det N V A

脅迫 である 本当の

脅迫は本当である。

また、*mismo* (～自身), *único* (唯一の), *determinado* (特定の), *cierto* (或る) など、定冠詞や不定冠詞などと共起して意味を強める形容詞である。名詞に前置され、もし後置されると意味がまったく変わってしまうか、意味をなさなくなるのが特徴である。述語として用いても同様に、意味がまったく変わってしまうか、意味をなさなくなる。

これらを総称して内包形容詞とよぶことにする。時・位置・順序・数量の形容詞と同様、限定形容詞に準ずるもので、指示機能を有している。

4-3. 名詞派生形容詞

名詞派生形容詞とは、名詞が語彙的中心にあってそこから派生した形容詞で、形態的には *-al/-ar, -ario, -ano, -ico, -ivo, -ista, -esco, -il* などの接尾辞をもつ。統語的特徴としては、基本的に述語として用いられず、また、程度副詞による修飾ができず、比較級・最上級が作れない。例は、*nacional* (国の), *gubernamental* (政府の), *peninsular* (半島の), *pulmonar* (肺の), *republicano* (共和国の), *económico* (経済の), *educativo* (教育の), *comunista* (共産主義の), *infantil* (幼児の) など。

この種の形容詞は「(名詞) 関係形容詞 (*relacionales*)」「分類形容詞 (*clasificatorios*)」等ともよばれ、その中に地名形容詞や色の形容詞も含める研究者もいる (Bosque 1993) が、本稿では、普通名詞から派生したことが形態的に判断できるのもののみを名詞派生形容詞として分類する。固有名詞から派生した地名形容詞は別分類とする。

4-4. 地名形容詞

地名形容詞は、国名、都市名などの固有名詞から派生した形容詞である。*español* (スペインの), *japonés* (日本の), *européo* (欧州の), *asiático* (アジアの), *madrileño* (マドリードの), *tokiota* (東京の) など。

4-5. 相対形容詞と絶対形容詞

語彙範疇の中で形容詞は、名詞を修飾することができるか、述語として用いることができるか、程度副詞によって修飾できるか、比較級・最上級を作ることができるか、という統語的な4項目の基準によって判別できるとされる(Quirk et al. 1985:402-403)。ただし、いかなる形容詞もこの4基準をすべて満たすわけではなく、一部の条件しかクリアしない形容詞もある。Quirk et al. 1985では、名詞修飾に用いられ、かつ、述語として用いられることが、形容詞の中心の特徴であるとし、この両方の基準を満たすものを「中心的な形容詞 (central adjectives)」, いずれかの基準を満たすものを「周辺的な形容詞 (peripheral adjectives)」とよんでいる。

これら基準に照らすと、これまで見てきた形容詞のうち、地名形容詞を除くといずれも「周辺的な形容詞」だということになる。

本稿で設定する6分類の中で、残る2つは「中心的な形容詞」であるが、意味的に話者の主観的判断・評価を入れることが意味的に可能な種類のものと、そうでないものに分ける。

前者の代表例は *bueno* (良い), *malo* (悪い), *grande* (大きい), *magnífico* (すばらしい) などの形容詞, 後者の代表例は色の形容詞である。前者を相対形容詞, 後者を絶対形容詞とよぶこととする。

相対的か絶対的かの線引きは必ずしも容易ではないが、その場合便宜的にでもいずれかに分類することとする。

5. コーパス分析

5-1. 使用コーパス

使用するコーパスは、スペインの全国紙エルパイスのインターネット版で2003年9月から2004年3月までの間に配信された記事のうち日本関連を中心に収集したもので、語数約20万、形容詞延べ語数14,815である。

5-2. 多重修飾と振り分け修飾

コーパスを見ると、多重修飾については、後置四重修飾の例はなく、(15)のような三重修飾(N+A+A+A)が5例、(16)のような二重修飾(N+A+A)が280例ある。前置多重修飾については、(17)のような二重修飾(A+A+N)が16例ある。振り分け修飾と重なるものは除いている。

以下コーパスから例文を引用する。例文(主に名詞句)には、冠詞のあるものは冠詞を付けて提示する。

- (15) un mercado bursátil internacional abierto
Det N A A A
市場 株式の 国際の 開かれた

- 開かれた国際株式市場
- (16) el mercado inmobiliario japonés
 Det N A A
 マーケット 不動産の 日本の
 日本の不動産マーケット
- (17) el séptimo mejor tiempo
 Det A A N
 第7の 最高の タイム
 7番目の最高タイム

振り分け修飾については、(18) のような A+N+A+A が 23 例、(19) のような A+N+A が 449 例ある。

- (18) la segunda potencia económica mundial
 Det A N A A
 第2の 大国 経済の 世界の
 世界第2の経済大国
- (19) una grave deficiencia cerebral
 Det A N A
 重い 障害 脳の
 重い脳障害

加えて N+de+N 名詞句に後置、前置される形容詞を見ると、(20) のような N+de+N+A が 83 例、(21) のような N+de+N 後置二重修飾が 1 例、(22) のような A+N+de+N が 426 例ある。

- (20) balanza de pagos norteamericana
 N Prep N A
 収支 ～の 支払 米国の
 米国の国際収支
- (21) tipos de interés reales altos
 N Prep N A A
 率 ～の 金利 実質の 高い
 高い実質金利率
- (22) el alto nivel de vida
 Det A N Prep N
 高い 水準 ～の 生活
 高い生活水準

即ち、1 個の名詞または N+de+N 名詞句を修飾する形容詞の数は、前後の振り分け修飾を含めても最大 3 個である。

5-3. 後置される形容詞

後置される形容詞は、分類機能をもつ。分類機能とは、名詞の意味範囲を限定して具体化することである。

名詞派生形容詞、地名形容詞が通常後置されるのは、これらが客観性の高い形容詞であるために分類機能を果たすのに用いられることが多いからである。名詞派生形容詞、地名形容詞も、分類機能を果たさないときには程度副詞によって修飾されたり、比較級・最上級を作り、また名詞に前置されることもある。

(23) a. nave espacial

N A
船 宇宙の
宇宙船

b. *nave {muy/más} espacial

N Adv Adv A
船 とてもより 宇宙の

c. *({muy/más}) espacial nave

Adv Adv A N
とてもより 宇宙の 船

(24) a. el frente popular

Det N A
戦線 人民の
人民戦線

b. el líder {muy/más} popular

Det N Adv Adv A
指導者 とてもより 人気のある
{とても/より} 人気のある 指導者

c. el popular líder conservador

Det A N A
人気のある 指導者 保守政党の
人気のある 保守政党の 指導者

5-4. N 後置多重修飾

多重修飾の形容詞にはその中で階層があって、名詞派生形容詞>地名形容詞>その他の形容詞の順で名詞に近い位置を占める。4.で述べた Quirk et al. 1985 の形容詞の 4 つの基準によると、通常、名詞を修飾することができるという基準 1 つしかクリアしない名詞派生

形容詞が、名詞に最も近い位置を占める。

先に述べたように、コーパスでは後置三重修飾 (N+A+A+A) は 5 例しかないので、280 例ある後置二重修飾を中心に見ていくことにする。

N+A₁+A₂の中で A₁の 83% (231 例) が名詞派生形容詞、13% (36 例) が絶対形容詞、3% (7 例) が地名形容詞である。これらで 98% (274 例) を占める。

そして A₂は 34% (95 例) が地名形容詞、23% (64 例) が絶対形容詞、17% (47 例) が名詞派生形容詞で、これで 74% (206 例) を占める。そして 20% (55 例) が拡張である。

以下 (25)-(29) に、名詞派生+地名、名詞派生+絶対、名詞派生+拡張、名詞派生+名詞派生、絶対+地名の例を見る。

- (25) la base militar estadounidense
Det N A A
基地 軍の 米国の
米軍基地
- (26) normas sociales invisibles
N A A
規範 社会の 見えない
目に見えない社会規範
- (27) sensores ópticos capaces de ...
N A A Prep
センサー 光学の 可能な ~が
~が可能な光学センサー
- (28) una recuperación económica mundial
Det N A A
回復 経済の 世界の
世界経済の回復
- (29) las fuerzas ocupantes estadounidenses
Det N A A
軍隊 占領する 米国の
米国占領軍

なお、前置詞句や副詞などで拡張される形容詞は、統語的制約によって後置されるが、多重修飾の中で最後に置かれる。

- (30) las cifras oficiales revisadas publicadas ...
Det N A A A
数字 公式の 修正された 発表された
~発表された修正公式数字

- (31) residuos nucleares japoneses convertidos en ...
 N A A A Prep
 廃棄物 核の 日本の 変換された ～に
 ～に変換された核廃棄物

その他の形容詞の中で、時・位置・順序・数量の形容詞は通常後置、前置いずれも可とされるが、後置されるのは A₁で 0% (1), A₂で 3% (7) のみである。

- (32) la situación económica actual
 Det N A A
 状況 経済の 現在の
 現在の経済状況

次の例では、時の形容詞が最後置されているが、直前の形容詞が副詞的に修飾している特殊な例である。

- (33) el trimestre inmediato anterior
 Det N A A
 四半期 直近の 前の
 直前の四半期

相対形容詞が後置されるのは、A₁が 1% (3), A₂が 3% (8) であるが、ほとんどが分類機能として用いられている。

- (34) ácido nítrico caliente
 N A A
 酸 窒素の 熱い
 熱い硝酸
- (35) una ‘enfermedad respiratoria aguda’
 Det N A A
 疾患 呼吸器の 激しい
 急性の呼吸器疾患

N+A₁+A₂について、形容詞の分布をまとめると次の表の通りである。括弧内は用例数。

表 1

	A ₁	A ₂
名詞派生形容詞	83% (231)	17% (47)
地名形容詞	3% (7)	34% (95)
時・位置・順序・数量の形容詞	0% (1)	3% (7)
内包形容詞	0% (1)	1% (4)
絶対形容詞	13% (36)	23% (64)
相対形容詞	1% (3)	3% (8)
拡張	0% (1)	20% (55)
合 計	100% (280)	100% (280)

A₁については、名詞派生形容詞 83%+地名形容詞 3%+絶対形容詞 13%=99%が分類機能を果たしていると考えられ、指示機能を果たしていると考えられるのは、時・位置・順序・数量の形容詞 0%+内包形容詞 0%=0%である。評価機能の可能性があるのは相対形容詞の 1%のみである。

A₂については、拡張が 20%あるため、名詞派生形容詞 17%+地名形容詞 34%+絶対形容詞 23%=74%が分類機能を果たしていると考えられ、指示機能を果たしている可能性があるのは、時・位置・順序・数量の形容詞 3%+内包形容詞 1%=4%である。評価機能の可能性のあるのは相対形容詞の 3%である。

5-5. N+de+N 名詞句に後置される形容詞

N+de+N 名詞句に後置される形容詞も、N+A に後置される形容詞と同様の分布を示す。

N+de+N+A+A は 1 例のみで、N+de+N+A と後置される形容詞 1 個だけなのは 83 例ある。その中で圧倒的に多いのが地名形容詞で 64% (53 例) である。16% (13 例) が絶対形容詞、11% (9 例) が名詞派生形容詞で、合わせると 90% (75 例) を占める。

地名形容詞の例。

- (36) aceite de oliva andaluz
 N Prep N A
 油 ~の オリーブ アンダルシアの
 アンダルシア産オリーブ油
- (37) prisioneros de guerra chinos
 N Prep N A
 捕虜 ~の 戦争 中国人の
 中国人戦争捕虜

絶対形容詞の例。

- (38) tiendas de plástico azules
N Prep N A
テント ～の ビニール 青い
青いビニールテント
- (39) gastos de consumo privados
N Prep N A
支出 ～の 消費 民間の
民間消費支出
- (40) minicampos de golf cubiertos
N Prep N A
ミニフィールド ～の ゴルフ 覆われた
屋内ミニゴルフ場

名詞派生形容詞の例。

- (41) atún de engorde mundial
N Prep N A
マグロ ～の 肥育 世界の
世界の肥育マグロ
- (42) punto de vista técnico
N Prep N A
点 ～の 視野 技術の
技術的観点

N+A 後置と同様に、時・位置・順序・数量の形容詞の例はほとんどなく、2% (2例) である。相対形容詞は 0 である。

内包形容詞が 1% (1例) あるが、これは前置ならば「～自身」、後置ならば「適切な」と語義が異なる形容詞 *propio* の後置された例である。

- (43) medida de defensa propia
N Prep N A
手段 ～の 防衛 適切な
適切な防衛手段

N+de+N+A について、形容詞の分布をまとめると次の表の通りである。括弧内は用例数。

表 2

	N+de+N 後置の A
名詞派生形容詞	11% (9)
地名形容詞	64% (52)
時・位置・順序・数量の形容詞	2% (2)
内包形容詞	1% (1)
絶対形容詞	20% (17)
相対形容詞	0% (0)
拡張	2% (2)
合 計	100% (83)

名詞派生形容詞 11%+地名形容詞 64%+絶対形容詞 20%=95%が分類機能を果たしていると考えられる。評価機能を果たしている可能性があるのは相対形容詞の 0%である。

5-6. 前置される形容詞

前置される形容詞としては、指示機能を持つ時・位置・順序・数量の形容詞、内包形容詞、そして評価機能を持つ相対形容詞が考えられる。

5-7. N+A 前置：振り分け修飾

A+N+A のケースは 449 例あり、前置される A の 47% (209 例) が相対形容詞、41% (182 例) が時・位置・順序・数量の形容詞、10% (46 例) が内包形容詞で、合わせると 97% (437 例) を占める。

- (44) el gran héroe nacional
 Det A N A
 偉大な 英雄 国民の
 偉大な国民的英雄
- (45) la maravillosa cocina local
 Det A N A
 すばらしい 料理 土地の
 すばらしい郷土料理
- (46) el actual año fiscal
 Det A N A
 今の 年 会計の
 今年度
- (47) un verdadero sistema democrático
 Det A N A
 本物の システム 民主主義の

- 本物の民主主義システム
 (48) el único país industrializado
 Det A N A
 唯一の 国 工業化された
 唯一の工業国

絶対形容詞は 3% (12 例) のみであるが、分類機能では後置される絶対形容詞が前置されるのは、(49) のように関係詞非制限用法と同義である (Luján 1980a:Cap. II) か、あるいは (50) のように評価機能であると考えられる。

- (49) a. su obsoleta industria siderúrgica
 Det A N A
 廃れた 産業 製鉄の
 廃れた製鉄業
 b. su industria siderúrgica, que está obsoleta, ...
 Det N A Rel V A
 その 産業 製鉄の 廃れている
 その製鉄業は廃れているが、
 (50) los violentos atentados terroristas
 Det A N A
 暴力的な 行為 テロの
 暴力的なテロ行為

A+N+A について、前置される形容詞の分布をまとめると次の表の通りである。括弧内は用例数。

表 3

	N+A 前置の A
名詞派生形容詞	- (0)
地名形容詞	- (0)
時・位置・順序・数量の形容詞	41% (182)
内包形容詞	10% (46)
絶対形容詞	3% (12)
相対形容詞	47% (209)
拡張	- (0)
合 計	100% (449)

分類機能と考えられる名詞派生形容詞、地名形容詞ともに 0 である。指示機能と考えら

れるのは、時・位置・順序・数量の形容詞 41%+内包形容詞 10%=51%，評価機能と考えられるのは相対形容詞の 47%である。絶対形容詞 3%は関係詞非制限用法と同義もしくは評価機能と考えられる。

5-8. N+de+N 前置

N+de+N 名詞句に前置されるケースは 426 例ある。

相対形容詞 65% (277 例)，時・位置・順序・数量の形容詞 15% (64 例)，内包形容詞 12% (53 例)。合わせて 92% (394 例) である。

(51) un grave problema de morosidad

Det A N Prep N

深刻な 問題 ~の 未払い

深刻な年金未払い問題

(52) pasado fin de semana

A N Prep N]

去る 末~の 週

先週末

絶対形容詞が 6% (27 例) あるが、関係詞非制限用法と同義もしくは評価機能と考えられる。

(53) la previsible reducción del precio

Det A N Prep N

予見可能な価格引下げ

(54) los concurridos restaurantes de Tokio

Det A N Prep N

混み合った レストラン ~の 東京

東京の混み合ったレストラン

(55) el sangriento atentado de Nasiriyá

Det A N Prep N

残酷な 襲撃 ~の ナシリヤ

ナシリヤの残酷な襲撃

(56) el drástico plan de reestructuración

Det A N Prep N

徹底的な 計画 ~の 再建

徹底的な再建計画

(57) un meticuloso proceso de homologación

Det A N Prep N

細部にわたる プロセス への 許認可

細かい許認可プロセス

(58) las continuas inyecciones de dinero

Det A N Prep N

継続的な 注入 への 資金

継続的な資金注入

(59) el delicado estado de salud

Det A N Prep N

微妙な 状態 への 健康

微妙な健康状態

名詞派生形容詞が 1% (5 例) あるが、評価機能と考えられる。

(60) tradicional complejo de inferioridad

A N Prep N

伝統的な 劣等感

伝統的な劣等感

(61) extremas medidas de seguridad

A N Prep N

極端な 対策 への 安全

極端な安全対策

A+N+de+N について、形容詞の分布をまとめると次の表の通りである。括弧内は用例数。

表 4

	N+de+N 前置の A
名詞派生形容詞	1% (5)
地名形容詞	- (0)
時・位置・順序・数量の形容詞	15% (64)
内包形容詞	12% (53)
絶対形容詞	6% (27)
相対形容詞	65% (277)
拡張	- (0)
合 計	100% (426)

指示機能と考えられるのは、時・位置・順序・数量の形容詞 15%+内包形容詞 12%=27%、
評価機能と考えられるのは相対形容詞の 65%である。絶対形容詞 6%は関係詞非制限用法

と同義もしくは評価機能と考えられる。名詞派生形容詞が 1%あるが、これも評価機能と考えられる。

6. まとめ

名詞句における形容詞の多重修飾，振り分け修飾を見てきたが，すべての形容詞を 6 カテゴリーに分類し，形容詞の名詞修飾 3 機能との関わりで分析すると，1 個の名詞を修飾するときには後置，前置いずれも可能な形容詞も，N+A ないし N+de+N 名詞句を核とする多重修飾，振り分け修飾を見ると，ここで N+A の A，N+de+N の de+N は分類機能を持っているため，さらに後置されるのは，名詞派生形容詞，地名形容詞，絶対形容詞等が果たす分類機能を持つものに限られ，一方，時・位置・順序・数量の形容詞，内包形容詞，相対形容詞等は前置される。即ち，分類機能と，指示機能・評価機能との棲み分けが見て取れる。

名詞派生形容詞，地名形容詞，絶対形容詞はいずれも客観的な意味を持つ形容詞であり，相対形容詞は話者の主観的判断・評価が入りうるものと定義したが，実際に話者の主観が入っているか否かに拘らず，相対形容詞はほぼすべて前置される。分類機能と評価機能の棲み分けによるものと考えられる。

絶対形容詞が前置される場合も，関係詞非制限用法と同義もしくは評価機能であると考えられる。

参考文献

- Alarcos Llorach, Emilio (1994): *Gramática de la lengua española*, Real Academia Española, Colección Nebrija y Bello, Espasa Calpe, Madrid.
- Alcina Franch, Juan; y Blecua, José Manuel (1975, 1998): *Gramática española*, Ariel, Barcelona.
- Bello, Andrés (1847): *Gramática de la lengua castellana destinada al uso de los americanos, Con las notas de Rufino José Cuervo, Estudio y edición de Ramón Trujillo, II*, Arco/Libros, Madrid, 1988.
- Bloomfield, Leonard (1935): *Language*, George Allen & Unwin, London.
- Bosque, Ignacio (1993): «Sobre las diferencias entre los adjetivos relacionales y los calificativos», *Revista Argentina de Lingüística*, 9, 9-48.
- (1996): “On Specificity and Adjective Position,” Guitiérrez Rexach, J.; and Silva Villar, L. (eds.): *Perspectives on Spanish Linguistics*, 1, 1-13.
- Calvo Pérez, Julio (1987): «Un problema de proyección del léxico en estructuras sintácticas: la posición del adjetivo adjunto en español», *Estudios de Lingüística*, 4, 253-275.
- Criado de Val, M. (1958, 5ªed. 1972): *Gramática española y comentario de textos*, Editorial S.A.E.T.A., Madrid.
- Delomier, D. (1980): «La place de l’adjectif en français», *Cahiers de Lexicologie*, XXXVII,

- Besançon, 5-24.
- Demonte, Violeta (1999): «El adjetivo: clases y usos. La posición del adjetivo en el sintagma nominal», Real Academia Española, *Gramática descriptiva de la lengua española, 1*, Espasa Calpe, Madrid, 129-215.
- Dixon, R. M. W. (1982): *Where Have All the Adjectives Gone? and other essays in Semantics and Syntax*, Mouton Publishers, Berlin/New York/Amsterdam, 1-62.
- (1991): *A New Approach to English Grammar, on Semantic Principles*, Oxford University Press, Oxford.
- Gili y Gaya, Samuel (1943, 9ªed. 1964): *Curso superior de sintaxis española*, Bibliograf, Spes y Vox, Barcelona.
- Hanssen, Federico (1913): *Gramática histórica de la lengua castellana*, Halle, Max Niemeyer.
- 木越 勉 (2004) 「スペイン語名詞句内の形容詞の位置—口語と文語の差」『スペイン語学研究』第 19 号, 東京スペイン語学研究会, 43-59.
- Klein-Andreu, Flora (1983): “Grammar in Style: Spanish Adjective Placement,” *Discourse Perspectives on Syntax*, Academic Press, New York, 143-179.
- Lenz, Rodolfo (1920, 2ªed. 1925): *La oración y sus partes: Estudios de gramática general y castellana*, Centro de Estudios Históricos, Madrid.
- Luján, Marta (1980a): *Sintaxis y semántica del adjetivo*, Cátedra, Madrid.
- (1980b): «La estructuración e interpretación de secuencia de adjetivos», *Boletín de la Biblioteca Menéndez Pelayo*, 56, 387-399.
- Lyons, John (1977): *Semantics*, 2, Cambridge University Press, London.
- Marcos Marín, Francisco (1972): *Aproximación a la gramática española*, Colección Didaxis, Cincel, Madrid.
- (1980): *Curso de gramática española*, Colección Letras Universitarias, Cincel, Madrid.
- 宮本正美 (1993) 「スペイン語形容詞の位置」『神戸外大論叢』第 44 卷第 6 号, 神戸市外国語大学研究会, 23-52.
- (1995) 「形容詞」山田善郎他『中級スペイン文法』白水社, 56-85.
- (1997) 「ABC における形容詞の位置」『神戸外大論叢』第 48 卷第 3 号, 神戸市外国語大学研究会, 77-98.
- Miyamoto, Masami (2005): “A Formal Analysis of Spanish Adjective Position,” Kawaguchi, Yuji; Zaima, Susumu; Takagaki, Toshihiro; Shibano, Kohji; and Usami Mayumi (eds.), *Linguistic Informatics – State of the Art and the Future, Usage-Based Linguistic Informatics 1*, John Benjamins, Amsterdam/ Philadelphia, 46-63.
- Pérez-Rioja, José Antonio (1954, 6ªed. 1965): *Gramática de la lengua española*, Tecnos, Madrid.
- Posner, Rebecca (1996): *The Romance Languages*, Cambridge University Press, Cambridge.
- Quirk, Randolph; Greenbaum, Sidney; Leech, Geoffrey; and Svartvik, Jan (1985): *A Comprehensive Grammar of the English Language*, Longman, London.
- Real Academia Española (1973): *Esbozo de una nueva gramática de la lengua española*, Espasa

Calpe, Madrid.

- Rojo, Guillermo (1975): «Sobre la coordinación de adjetivos en la frase nominal y cuestiones conexas», *Verba*, 2, 193-224.
- Salvá, Vicente (1830): *Gramática de la lengua castellana, según ahora se habla, Estudio y edición de Margarita Llitas, I*, Bibliotheca Philologica, Arco/Libros, Madrid, 1988.
- Seco, Rafael (1954, 10ª ed. 1975): *Manual de gramática española*, Aguilar, Madrid.
- 高垣敏博 (1984) 「現代スペイン語における複合語の構成」 京都産業大学論集第 13 巻第 3 号外国語と外国文学系列第 11 号.
- Wierzbicka, Anna (1988): “What’s in a noun? (or: How do nouns differ in meaning from adjectives?)” *The semantics of grammar, Studies in language companion series, Vol. 18*, John Benjamins, Amsterdam/Philadelphia, 463-497.
- Wilmet, Marc (1981): «La place de l’épithète qualificative en français contemporain. Étude grammaticale et stylistique», *Revue de Linguistique Romane*, 45, Strasbourg, 17-73.
- 結城健太郎・木越 勉・須藤武文 (2004) 「より効率的な言語研究を目的としたスペイン語コーパス開発」 敦賀陽一郎・黒澤直俊・浦田和幸 (編) 『言語情報学研究報告 3 コーパス言語学における構文分析』 21 世紀 COE プログラム 「言語運用を基盤とする言語情報学拠点」, 東京外国語大学大学院地域文化研究科, 271-286.

付録：形容詞リスト

【後置】（ボールドは前置でも出現するもの）

名詞派生形容詞：académico, aeronáutico, alimenticio, anual, arquitectónico, artificial, balístico, ballenero, bancario, biológico, bursátil, central, cerebral, científico, clásico, colonialista, comercial, comunista, contable, cultral, deflacionista, diplomático, económico, educativo, electoral, eléctrico, **elitista**, empresarial, espacial, experimental, exterior, extremista, **extremo**, ferroviario, filantrópico, financiero, fiscal, futbolístico, gubernamental, heroico, hipotecario, **histórico**, imperial, industrial, informático, inmigratorio, inmobiliario, interbancario, interior, internacional, legal, legislativo, macroeconómico, **masivo**, metalúrgico, militar, mínimo, **mítico**, monetario, **monumental**, moral, mortal, mundial, musical, nacional, nítrico, nominal, nuclear, oficial, óptico, **original**, parcial, parlamentario, patriótico, peninsular, pesquero, petrolífero, político, **popular**, postal, productivo, prudencial, público, pulmonar, punitivo, químico, respiratorio, salarial, sensacionalista, siderúrgico, sindical, social, supranacional, tecnológico, terrorista, territorial, **tradicional**, universitario, vitalicio, etc.

地名形容詞：alemán, andaluz, asiático, australiano, belga, birmano, británico, canadiense, chino, español, estadounidense, europeo, francés, germano, inglés, iraní, israelí, italiano, japonés, nipón, niponés, norcoreano, norteamericano, peruano, qatari, surcoreano, etc.

絶対形容詞：abandonado, abierto, absoluto, acumulado, adecuado, adverso, **anquilosado**, anticipado, apropiado, asistido, **atestado**, bélico, boyante, bruto, ceñido, civil, **comentado**, **complicado**, común, concreto, **concurrido**, conocido, **consecuente**, **consiguiente**, **continuo**, **cuidado**, **decisivo**, depresivo, desarrollado, deseado, desesperado, desmantelado, disponible, **dispuesto**, doméstico, emisor, equivalente, **escondido**, especial, esponjiforme, **estilizado**, estricto, **eventual**, **evidente**, exclusivo, explicativo, **extendido**, extranjero, femenino, fijo, general, generoso, gobernante, **heterodoxo**, humanitario, imponente, importado, importante, incierto, **incipiente**, incluido, inmediato, invisible, irreversible, levantado, listo, local, **moderno**, negro, noble, **obsoleto**, ocupante, ofensivo, oficial, ordinario, **pegadizo**, perfecto, **permanente**, positivo, **posterior**, preciso, **previsible**, primo, privado, **pululante**, **puntual**, **rampante**, refinado, **reiterado**, **reservado**, **responsable**, **selecto**, sorprendente, total, **tupido**, **ultramoderno**, urgente, usado, utilizado, válido, vertiginoso, **victorioso**.

【前置】（ボールドは後置でも出現するもの）

時の形容詞：actual, antiguo, futuro, inminente, pasado, reciente, vigente.

位置の形容詞：céntrico, norteño, sureño.

順序の形容詞：cuarto, penúltimo, primero, próximo, quinto, segundo, séptimo, sexto, siguiente, tercero, último.

数量の形容詞：abundante, creciente, deficiente, diferente, doble, escaso, máximo, milenario, mínimo, multimillonario, múltiple, numeroso, restante, suficiente.

内包形容詞 : auténtico, característico, categórico, cierto, citado, claro, clásico, concreto, determinado, dicho, genuino, imaginario, inequívoco, llamado, mero, pleno, posible, práctico, principal, propio, real, relativo, respectivo, similar, simple, supuesto, típico, único, verdadero.

相对形容詞 : abultado, agradable, **agudo**, admirado, agresivo, alarmante, alto, amable, ambicioso, amplio, angosto, aplastante, ardiente, arrollador, atractivo, aventajado, bajo, breve, bueno (mejor), **caliente**, cándido, caprichoso, contundente, corto, **débil**, delicado, descuidado, difícil, discreto, drástico, **dudoso**, duro, elegante, elevado, elevadísimo, enorme, espectacular, esperado, estrecho, estricto, excelente, extraño, fabuloso, famoso, fascinante, **favorable**, feliz, fino, firme, flamante, frágil, frenético, fuerte, gigantesco, grande (mayor), grandioso, grave, gravísimo, grueso, hermoso, honorable, importante, incómodo, inesperado, influyente, insólito, **masivo**, meticuloso, moderado, necesario, joven, jovial, largo, lento, ligero, limpio, magnífico, malo (peor), maravilloso, mediano, nuevo, obediente, oscuro, pequeño, penoso, persistente, pesado, pobre, poderoso, polémico, precioso, prestigioso, prodigioso, profundo, respetadísimo, respetable, respetuoso, rimbombante, riquísimo, saludable, sangriento, seguro, sensible, serio, significativo, siniestro, soberano, soberbio, sonado, sorpresivo, suave, succulento, superior, terrible, viejo, violento, vulnerable.